

(公財)新世代研究所 2016 年度事業計画

事業及び予算方針

1. 事業及び予算の策定にあたって、寄附金額を 1,500 万円とする。
2. 寄附金のうち 500 万円は ATI 研究助成の助成金に充当する。
3. 事業規模は 2015 年度並みとする。
4. 特定資産を取崩し(金額 1,500 万円)、公益事業費に充当する。

1. 研究事業

(1)研究会－ナノサイエンスの進展－

第Ⅷ期(2015-2017 年度) 5 研究会の第 2 年次の活動を推進する。

- ①界面ナノ科学研究会 (委員長 一杉太郎/東京工業大学大学院理工学研究科 教授)
- ②スピントロニクス研究会 (委員長 大谷義近/東京大学物性研究所 教授)
- ③バイオ単分子研究会 (委員長 西野吉則/北海道大学電子科学研究所 教授)
- ④ナノカーボン研究会 (委員長 片浦弘道/産業技術総合研究所 首席研究員)
- ⑤水和ナノ構造研究会 (委員長 日下勝弘/茨城大学フロンティア応用原子科学研究センター 准教授)

* 5 研究会以外に内外からの要請により、臨時の小研究会も検討する。

* 特別企画「5 年後の科学技術」懇話会を開催する。

(2)合同研究会－異分野融合の促進－

第 11 回を秋季に行う。

(3)ATI 国際フォーラム

財団内外からの要請を審議し、国際会議の共催、後援等を行う。

2. ATI 研究助成－新世代を担う若手研究者の育成－

- (1) 新しい研究領域を切り拓く萌芽的研究を行う 35 歳以下の若手研究者への研究助成事業を継続する。
助成金総額：約 1000 万円 (100 万円/件×10 件程度)
- (2) 過去 3 年に採択された者を対象として、優れた成果をあげた 2 名程度に ATI 研究奨励賞を授与する。

3. ATI 公開フォーラム－最新の科学技術の話題提供－

第 39 回を秋季に開催する。

4. 活動成果の公開・発信

- (1) 研究報告会の開催および研究報告書の刊行：2015 年度の研究会活動報告
- (2) ATI 公開フォーラム講演録の刊行
- (3) ATI ニュースの刊行

年間行事の概略日程

月	行事	研究会
4月	研究会委員長懇談会 監事会	第Ⅷ期 5 研究会の 研究会を随時開催する
5月	第11回 理事会	
6月	第6回 評議員会 第12回 臨時理事会 研究報告会／ATI 研究奨励賞授与式 ATI 研究助成公募	
7月		
8月	第43回 企画委員会 ATI 研究助成選考委員会	
9月	第13回 臨時理事会	
10月	ATI ニュース第21号発行	
11月	第11回 合同研究会	
12月	第39回 ATI 公開フォーラム ATI 研究奨励賞公募	
1月		
2月	第44回 企画委員会	
3月	ATI ニュース第22号発行 第14回 理事会	